

### 殺菌効果試験

試験機関 日本食品分析センター  
試験番号 109071975-001  
試験方法 検体にセレウス菌(芽胞)又は黒こうじカビの菌液を接種後(以下「試験液」という。)、室温で保存し、3分後に試験液中の生菌数を測定した。

### 試験結果

試験液 1mL 当たりの生菌数測定結果

試験菌	対象	生菌数(/mL)	
		開始時	3分後
セレウス菌 (芽胞)	検体	$1.0 \times 10^6$	<10
	対象	$1.0 \times 10^6$	$1.0 \times 10^6$
黒こうじカビ	検体	$5.7 \times 10^6$	<10
	対象	$5.7 \times 10^6$	$9.5 \times 10^5$

<10: 検出せず

対象: 精製水

保存温度: 室温

\* 菌液接種直後の対照の生菌数を測定し、開始時とした。

試験報告書より抜粋

### パッチテストによるヒト皮膚一次刺激性試験

試験機関

幸栄化学産業株式会社  
フェース・サーベイ美容皮膚医学科学センター

試験番号

090605

試験方法

本試験の目的を理解した志願者の内、年齢18才以上の男女25名を被験者とする。パッチテストユニットに Finn Chamber (EPITEST,Finland) on Scanpor tape (NORGESPLASTER, Norway)を用い、試料と Control を被験者の背部(傍脊柱部)に、24 時間貼付する。ユニット除去後 30~60 分(貼付 24 時間後)及び貼付 48 時間後に、本邦判定基準及び皮膚刺激指数に従い判定する。

試験結果

	皮膚刺激指数	判定
Gespa	6.3	許容品
注射用蒸留水	6.3	許容品

試験報告書より抜粋

### 繊維製品の変退色試験

試験機関 日本紡績検査協会

試験番号 09020573

試験方法 10cm の高さから5回スプレーし、10 分放置したのち、生地の変退色を見る

#### 試験結果

	綿	シルク	ポリエステル	ウール	麻
Gespa	4 - 5	4 - 5 *	4 - 5	4 - 5	4
水道水	4 - 5	4 - 5	4 - 5	4 - 5	4 - 5

\* 光沢減少

試験報告書より抜粋